

## 「河川水辺の国勢調査」冬季調査を実施 ～河川内の自然環境の変化を定期的、継続的、統一的に調査～

春季調査、夏季調査、秋季調査に引き続き、下記日程で両生類・爬虫類・哺乳類の冬季調査を行いますので、お知らせします。  
冬季調査は、哺乳類調査のみで目視調査やフィールドサインの確認を行います。

＜雄物川の国で管理している区間＞

下流部（河口～秋田市・大仙市境）：秋田河川国道事務所  
中・上流部（秋田市・大仙市境～役内川合流点）：湯沢河川国道事務所  
玉川ダム周辺：玉川ダム管理所

### ■調査時期及び調査方法（別紙参照）

《調査日》

- ・秋田河川国道事務所管内 12月25日(水)～27日(金)に実施予定
- ・湯沢河川国道事務所管内 1月8日(水)～10日(金)に実施予定
- ※玉川ダム管理所管内については、11月11日(月)～29日(金)に実施済みです。

《調査時間》

昼間の調査： 8時から16時まで（予定）

### ■調査地点（位置図参照）

○定点調査地点

- ・秋田河川国道事務所：雄物川本川 3地点
- ・湯沢河川国道事務所：雄物川本川 3地点、  
支川（玉川、皆瀬川、成瀬川）各1地点
- ・玉川ダム管理所：玉川ダム周辺 7地点

### ■調査体制

3人程度

※気象状況等によっては、調査を延期することがあります。

秋田河川国道事務所HP URL (<http://www.thr.mlit.go.jp/akita/>)

湯沢河川国道事務所HP URL (<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>)

玉川ダム管理所HP URL (<http://www.thr.mlit.go.jp/tamagawa/index.html>)

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局

### 《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局

秋田河川国道事務所 電話018-864-2288

技術副所長 槻山 敏昭 (内線204)

調査第一課長 岸野 実 (内線351)

湯沢河川国道事務所 電話0183-73-5544

技術副所長 土田 恒年 (内線204)

調査第一課長 畑山 作栄 (内線351)

玉川ダム管理所 電話0187-49-2170

管理所長 柴田 富士男 (内線201)

管理係長 細川 朋 (内線332)

《参考》

■調査の目的、概要

河川事業や河川管理の基礎資料とするため、瀬や淵の状況等を調査する「河川調査」と河川内の魚介類、植物、鳥類等の生息・生育状況等を調査する「生物調査」を、平成2年から「河川水辺の国勢調査」として、定期的、継続的、統一的行っています。

今年度は、前回調査から9年ぶり4回目となる両生類・爬虫類・哺乳類調査を実施するものです。

■調査時期及び調査方法（別紙参照）

春季・夏季・秋季・冬季の4回調査します。

今回は冬季調査で哺乳類調査のみ行います。（春季調査、夏季調査、秋季調査は実施済みです。）

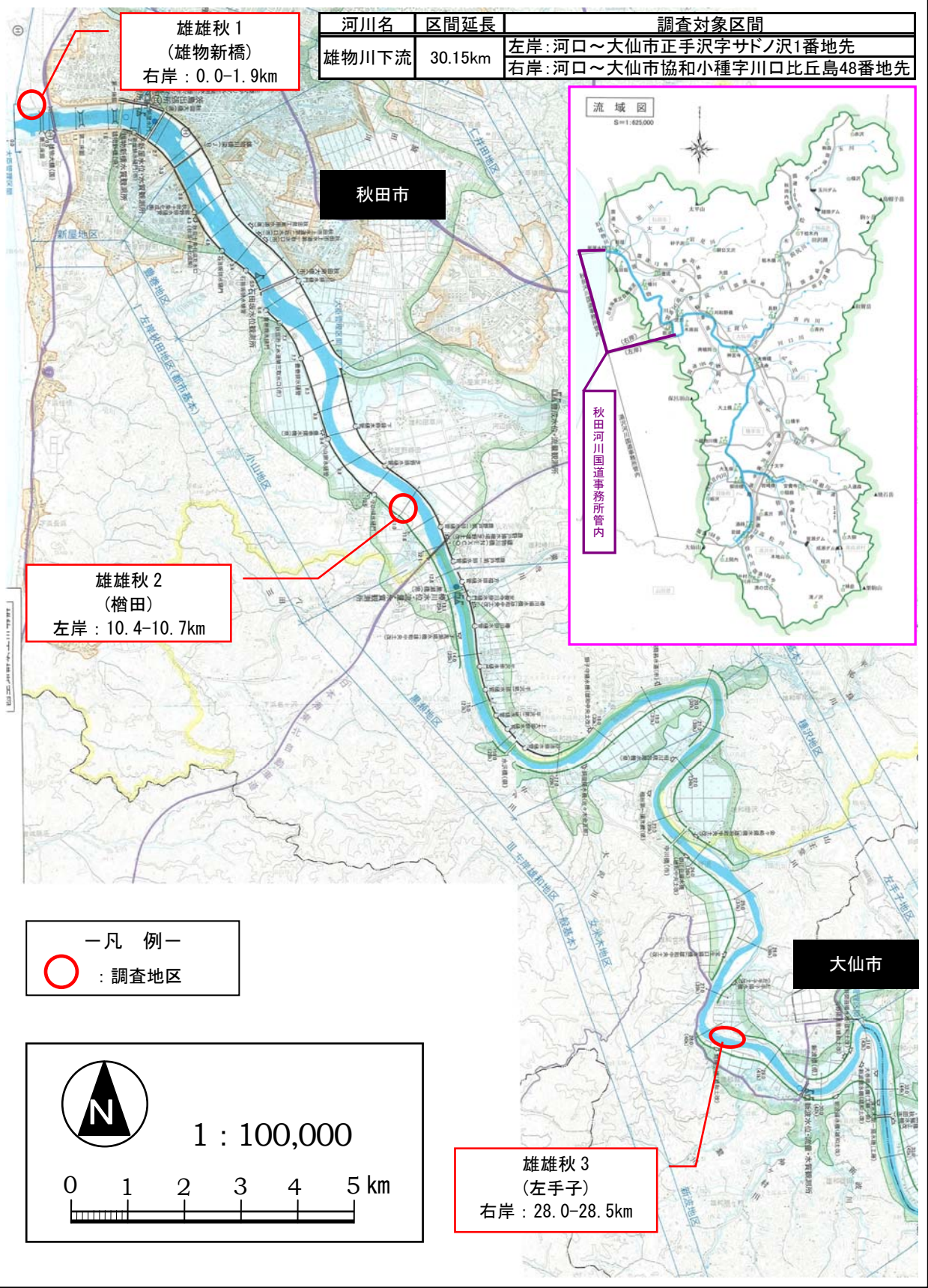
■調査地点（位置図参照）

- ・秋田河川国道事務所 : 雄物川本川 3地点
- ・湯沢河川国道事務所 : 雄物川本川 3地点、  
支川（玉川、皆瀬川、成瀬川）各1地点
- ・玉川ダム管理所 : 玉川ダム周辺 7地点

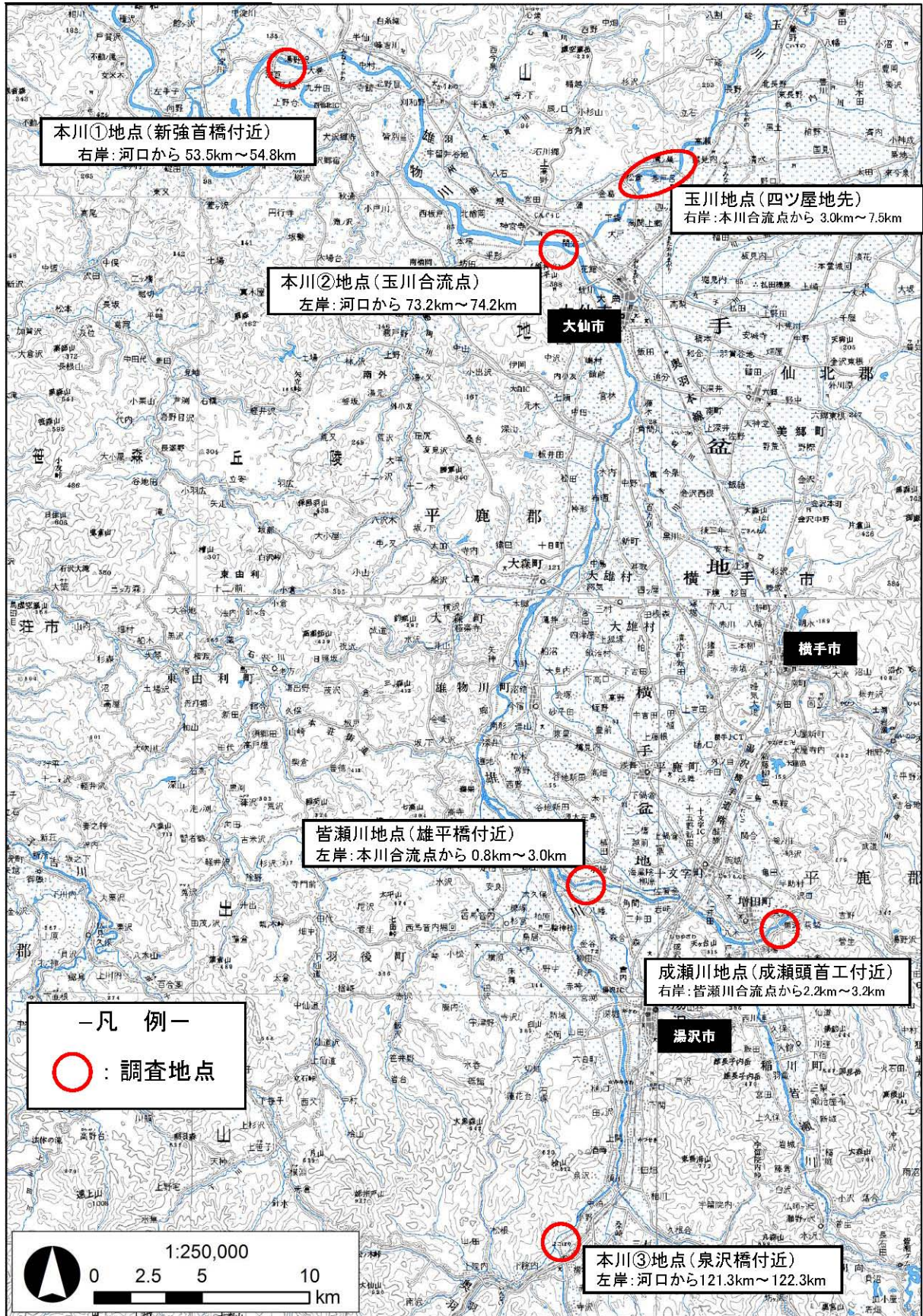
■調査に対するアドバイス

本調査にあたっては、小笠原暁秋田大学名誉教授にアドバイス頂いております。

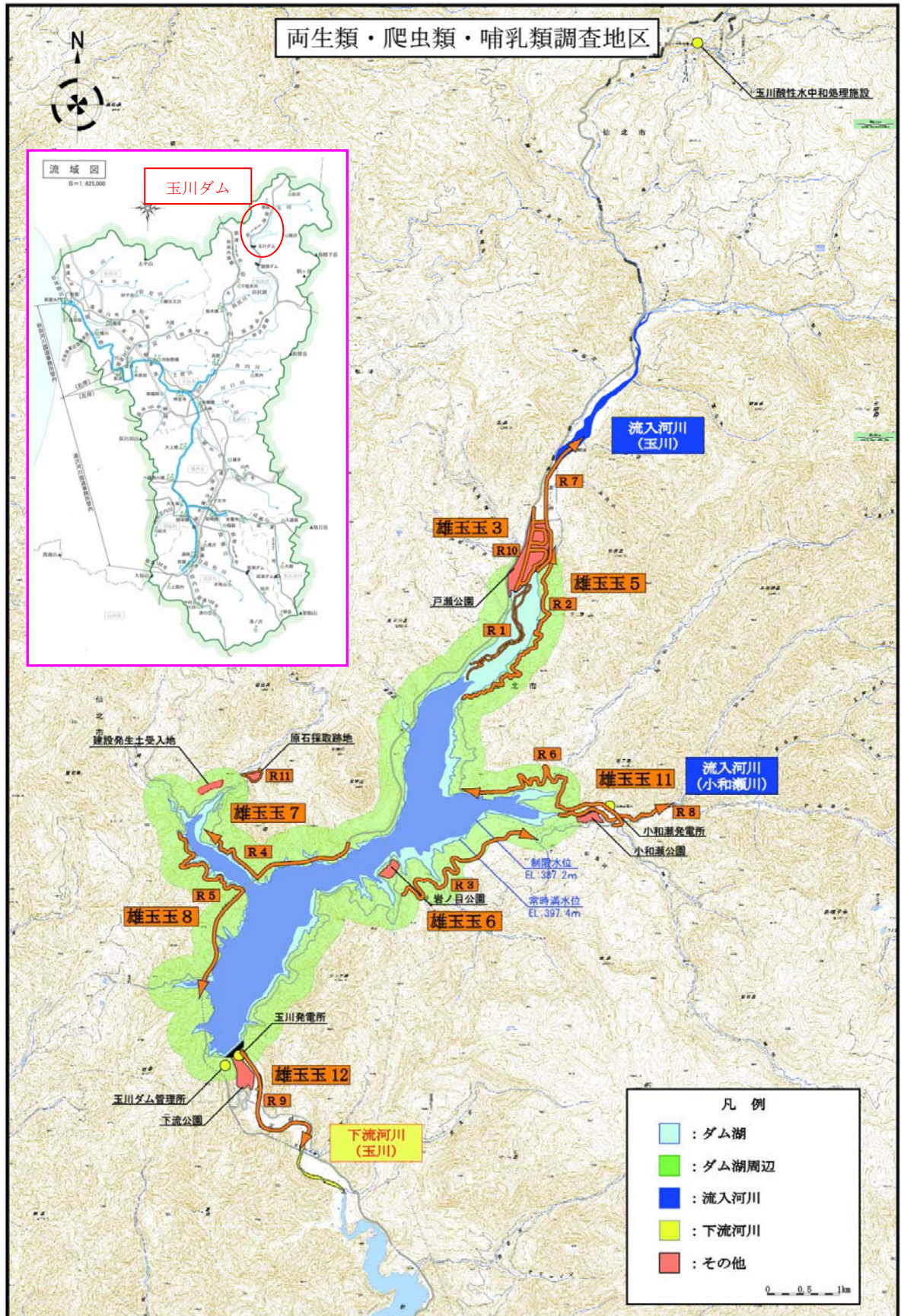
■調査位置図(秋田河川国道事務所)











■調査位置図(湯沢河川国道事務所)





■調査位置図(玉川ダム管理所)



## ■調査方針

調査方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・足跡等の痕跡(フィールドサイン)が確認しやすい冠雪時期に、哺乳類の生息状況を確認します。</li><li>・調査は、現地を踏査しながら哺乳類の痕跡(足跡・食痕・糞等)を確認するフィールドサイン法と無人撮影による無人撮影法により実施します。</li><li>・無人撮影法では、哺乳類の体温(赤外線)を感知した際に画像を記録する撮影器(赤外線無人撮影器)を用います。</li></ul>					
	前回(H16)の冬季調査で確認された種の例					
	<table border="0"><tr><td>ノウサギ(糞)</td><td>タヌキ(足跡)</td><td>キツネ(足跡)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	ノウサギ(糞)	タヌキ(足跡)	キツネ(足跡)		
ノウサギ(糞)	タヌキ(足跡)	キツネ(足跡)				
						

## ■調査手法

<h3>フィールドサイン法</h3>  <p>調査範囲内で哺乳類の確認が期待される場所を任意に踏査し、足跡・食痕等のフィールドサインを確認します。</p>	<h3>無人撮影法</h3>  <p>林内の哺乳類のとおり道(けもの道)等に無人撮影器を最短で2晩設置し、個体写真を記録します。</p>
--	--